

成人看護学実習2

(生命の危機的状況にある人の看護)

単位数	2	時間数	90
-----	---	-----	----

3年次 5月～10月開講

I. 目的

生命の危機的状況にある人を理解し、対象に応じた看護が実践できる。

II. 目標

1. 生命の危機的状況にある人の特徴を理解できる。
2. 生命の危機的状況にある人の看護上の問題を抽出できる。
3. 生命の危機的状況にある人の看護上の問題に応じた目標を設定できる。
4. 生命の危機的状況にある人に応じた看護が実践できる。
5. 看護活動の評価ができる。
6. 保健医療福祉メンバーの役割と連携の必要性を理解できる。

実習評価

出席状況、実習内容、実習記録、実習態度を総合的に評価する。

学習上の留意点

この科目的受講にあたっては、以下の前提科目的履修が要件となる。

基礎看護学実習 2	成人看護学方法論 1
成人看護学概論	成人看護学方法論 2
成人臨床看護	成人看護学方法論 3
	成人看護学方法論 4